

## 説明会議事録

発注者	総括 監督員	主任 監督員	監督員	受注者	主任技術者	担当者
検印				検印		
発注者名	文京区			受注者名	株式会社 トデック	
件名	小石川植物園周辺道路基本設計業務			日時	H23年3月16日(水) 19:00~20:30	
出席者	文京区 土木部道路課	海老澤課長、財部課長補佐 富田係長、佐久間氏、村岡氏、 大石氏、白田氏、黒崎氏		場所	播磨坂清掃事務所 会議室	
	参加者	27名		打合せ方式	会議・電話	
	(株)トデック					

■主な議事内容

- ・小石川植物園周辺道路 基本計画（案）について説明・意見交換を行った

■小石川植物園周辺道路基本計画（案）についての質疑・応答

【文京区】地震の関係につきましては、発生直後（15分後）に区の方で災害対策本部を設置しまして、その後区の様々な施設を臨時休業というかたちで休ませて頂いたり、イベントにつきましても自粛させて頂き今大変ご不便、ご迷惑をおかけしておりますがこの様な事態ですのでご協力をお願いしたいと思います。

今回の説明会につきましては、昨年の秋以降、白山千石地区のコミュニティ道路の協議会員の皆様や、地元の町会の皆様、アンケート調査と大変多くの方々にご協力を頂きまして、ご意見ご要望を頂いて、その結果を踏まえて作ったものが今日の案でございます。

頂いた意見の中には出来るだけ道路を拓げるといご意見もあれば、一方で歩道を拓げなさいという様な真っ向から対立するご意見も頂いております。そういう状況の中で一つの案としてまとめるにはどうすればいいかといろんな事を考えました。最終的にこれで完璧だという答えは不可能だと思っております。皆様が、不満が残るんだけどこの程度はしょうがないだろうと、我慢して頂ける線で案をまとめることを目標に本日の案をとりまとめました。基本的に区としては、今日お示しする案で今後進めていきたいと考えています。この内容を今日聞いて頂いて、実際工事は来年からになりますので、最終的な決着案はもう少し先になりますのでその間を有効に使って詳細なご意見を頂いて事業を進めていきたいと考えておりますので今後ともどうぞよろしくお願い致します。あとは、言い忘れになりますが、地震の関係になり

ますが、まだ予断を許さない状況にありますので、ご近所で道路が損傷した等あれば、私どもに通報頂ければありがたいと思います。また、ブロック塀や、屋根瓦などが落ちた等すでに何軒か起きておりますので、今後もそういうことがあれば、個人の財産なので出来ることが限られるかもしれませんが、道路の安全を確保するよう努力したいと思いますので、ご一報のご協力頂ければありがたいと思っております。それでは次第に沿って順番に説明させていただきますようお願いいたします。

<計画案の説明>

【質疑応答1】

【出席者】道路の方から、道路整備というお立場でご説明頂いたが、まず今回の整備計画立案にあたって東大植物園というものを文京区としてではなく日本国民としてどう考えていますのか聞かせて頂きたいです。今回の計画で、単純に考えると植物園の面積が相当減る。歴史的に見て昭和に入ってから以降、敷地境界線がどう動いてきたのか示して頂きたい。ひょっとして植物園を公園と同じように考えているのではないのでしょうか。まず植物園をどう捉えていますのかお聞かせ頂きたいです。植物園がどんどん小さくなっているのではないか、そのようなことはなく、むしろ植物園が広がっていくことが必要ではないかと日本の国力も考え思っています。基本的なところの説明をお願いします。

【文京区】基本的に植物園は東大の持ち物だという事で、東京大学と2年前基本協定を締結しました。植物園と歩道が一体的に見えるような整備をしましょうという協議をし、今回の計画案を作成した。植物園は都市計画公園であり、都市計画公園として変更はしない。従来通り公園としての網をかけておきます。公園けれども一部後退する部分については、道路法上の網をかけます。都市計画公園であり、道路法の道路でもあるというかたちで東京都と協議をしています。その際、事情を踏まえ出来るだけ植物園と道路が一体的に見えるよう工夫しなさいという条件で今回話をまとめております。

【文京区】植物園をどう考えるのかというご意見ですが、東京大学からは研究施設ですと、区としては一部都市計画公園という見方もありますが、一方では研究施設であると強く考えています。私も打ち合わせの度その話は必ずしております。先日も現場の樹木に十分注意するよう指示を頂いた。今後工事を行う際も樹木一本一本を確認しながら作業し、貴重な樹木には出来るだけ影響が出ないよう整備を進めていきたいと考えております。

【文京区】あと、境界線がどのように動いていますかという話がありましたが、昔、例えば江戸時代の図をみても植物園の形や周辺道路位置の境界線はそんなに変わっていないと認識しています。

【出席者】ということは、境界線が動くのは今回が初めてということですか。

【文京区】植物園の塀を動かして整備をするのはおそらく初めてだと思います。

【出席者】道路をむしろ狭めてでも、例えば小石川後楽園付近に高い建物が建っていますが、歴史的にどのような意味を持っていますか、単なる公園ではなく庭園として区が認識する必要があります。東大がどう言うかわからないが、本来東大植物園の方がこの場にいますべきだと思うのですが、たまたま東大の管理研究施設になっていますが、植物園がどれだけ日本に国益をもたらすものなのかという認識を果たして皆様が持っていますか、これをもっと広げようとする基本姿勢があってしかるべきだと思います。

どういう事情があるのか知らないけれど植物園を狭めるなんてあってはいけないことですよ。これによって東大植物園側がいくら財政的に潤うのか視点をかえて質問を続けさせて下さい。

【文京区】東大がいくら潤うのかというお話ですが、道路を拓ける訳ですが、基本的に文京区が東大から土地を借りて道路整備をします。塀については東大の持ち物であり本来東大が整備するものですが、道路を拓げるにあたって塀を壊さないといけないので、その補償として文京区が塀を整備します。従って東京大学が文京区からお金をもらう、潤うということは基本的にありません。

【出席者】今回のことは、植物園にとってどのようなメリットがあるのでしょうか。国の財産にとってどれだけのメリットがあるのかということです。

【文京区】メリットそのものよりも塀そのものが危ないです。現状防災上危険であり、一部東大の土地を借りて道路整備を行い塀を造ること自体がメリットになると考えています。

【出席者】防災上危険であればネットフェンス等で済むはずでしょう。道路を拓幅してまで整備する必要は全くないのではないのでしょうか。

【出席者】特に御殿坂道路については、使用住民にとって不便で危険が伴っています。まず、歩道部分が非常に狭く、そこを自転車と歩行者が走る。なぜ自転車が歩道を走るかということも車道も狭くそこを自転車で走るのは怖い、危ないということで、どうしてもガードレールの内側の歩道を走る。坂の上から早いスピードで自転車が下りてくるので歩行者は怖い。使用住民の為に安全性、利便性を考えるとやはり拓幅は必要だと思います。一方で、拓幅のために植物園を削るということは重要な問題ではあるのですが、住民の安全性、利便性、それと自然を守る、歴史を守ることの大事さをどう秤にかけてどこで妥協するかだと思います。妥協することがないと、こういうものは進まない。結局は住んでいます人、特に通学する子供たちが危険と感じないように拓幅して欲しいというのが私達の願いです。

南側の道路はあまり使用しないので実際にはよくわからないが、生活する上での利便性、安全性、自然を守る、国の文化財を守るというどこで折り合いをつけるかが大切である。あまり一方にかたよると味気ない街になってしまう可能性もあり、自然・文化財を重要視しすぎて利便性がない街になるかもしれない。どこで妥協するか我慢するかだと私は思います。

【出席者】御殿坂の脇に住んでいます者ですが、御殿坂の道が狭いのは東電の電柱が要因です。電柱がかなり道路に張り出していますので、工事の計画があれば下に埋設して頂ければ拡張しなくても道は広がるのではないかと思います。

【文京区】電線類を地中化するには、電柱の代わりに地上機器と言われる四角いものを造らないといけません。歩道にBOXが置いてあるのを見かけたことがあるかと思いますが、そのBOXが車に当たるとまずいので、歩道にしか置けないのです。なので、例えば道路の両側に送電する必要がある場合、歩道が必要になりますから、構造上道路幅8m以上ないと技術的にできないことになります。従って今回の場合電柱を細くして頂く等の願いは出来るかもしれないが、御殿坂や消防所前の通りの電線地中化は出来ないということになります。

【出席者】電柱を植物園塀側に移せないのでしょうか。

【文京区】電柱を塀側に移すということですが、電気がいます側（民地側）に電柱が必要なので検討しないとわからないがなかなか難しいということです。

【出席者】歩道の方に機械が必要なんですよ。

【文京区】歩道というより各ご家庭に電気が必要ですよ。

【出席者】そういう線？

【文京区】各ご家庭に線を引かれていますよね。例えば電気、電話の線です。

【出席者】今の電柱の話もそうだが、人間の英知を真剣に使えば今の技術でなんとかなるのではないのでしょうか。利便性向上の為なら、なぜ民地の方にも相応の負担をお願いしないのか。なぜそのようなことが検討されないのか。西側道路も印刷工場の荷物をよけて長年使用してきていますし、それで充分だと思っています。広げる必要が本当にあるのであれば、植物園側に道路を拡張するのではなく民地を引っ込めてもらえばいいのではないのでしょうか。東大側も民地とはいっても半官半民なので少し安易じゃないかと思っています。このような施設が他の国でどのように扱われていますか、文京区や議員さんは見てと思う。こんなことするのは恥ずかしいことです。植物園は国の財産、もう一度徹底的に研究すべきだと思います。先ほどの電柱の話もそう。自分の家もポートを建てて引き込み線を入れています、お金を出して出来ることはやりましょうよ。植物園の土地がなくなるとお金ではすまないですよ。植物園の土地をその辺の土地に草が生えたものだと安易に考えてはいないでしょうか。植物学という観点からも、もっと土地を広げて植物学の拠点を拡大させていくという気持ちがなければいけない。土地を押し込めていくことは日本の国力を弱めていくことになります。今度の津波で受けた被害と同じ、道路という津波ですよ。日本における植物園を考え、各国にどのような影響を与えていますか、私達の健康を守る薬草等も含め、人々の命を救うところまでに発展するものです。もっと植物園、小石川庭園というものに歴史的価値を見出し、建築物の建築許可を考えて欲しい。次回の説明会には区長、東大植物園の方も臨席して頂きたい。

【文京区】出来る限り多くの方の意見も伺いたいので、コンパクトにお答えします。貴

重なる樹木があるというのは私どもも十分理解しています。植物の移動についても植物園の園長さんにご確認頂き、これなら問題ないだろうと今回の計画をまとめております。また、私どもは道路課ですので、道路の整備はどうあるべきか、というのが重大な問題だと考えており、地元の総意は何かというのを把握するのも大事なので、協議会の検討や町会の検討を頂いております。さらにアンケートも実施し、結果を申し上げますと西側道路沿道にお住まいの方でこの案に賛成だという方は、大変良い、良いを含め74.1%の方の賛成を頂いております。逆に良くない、大変良くないという意見の方は18.5%の方にこのような意見を頂いております。同じく御殿坂の計画については、81.3%の方が大変良い、良いというお答えを頂いており、良くない、大変良くないというのが18.8%と数字ではこうなりました。圧倒的にやはり道路は整備すべきだというお考えを持っていますと私は判断しており、これをベースにまとめてまいりたいと思っております。

【出席者】西側の方が喜ぶのは当たり前じゃないですか。

【文京区】意見はわかりましたので、他の方も手を挙げておりますので。

【出席者】今の意見で74%の賛成するのは当たり前。自分の目の前がきれいになるんだから。当然自分の地面の価値もあがるだろうし。そんな私利私欲のことを言ってもらっても困る。日本の植物園というものがどれ程大切なものかという前提で考えて欲しい。

【文京区】意見はわかりましたので、他の方に時間を下さい。

【出席者】はい。

【出席者】アンケートのことですが、沿道の方だけにとってらっしゃるんですけど、特に御殿坂の方は戸数も少なく、通過されるのは沿道の方よりもむしろ周辺地域の方なので、もっと上の町会や植物園に面していない内側の周囲の方にもとって頂かないと非常に偏った回答だと思います。非常に良いなど答えがでていますが、どのような設問になっていたのか、設問の仕方で区の都合のいい回答に誘導できるものでしたのではないのか。アンケートについては不信任を抱いてしまうので、もう一度アンケートを取りなおしてもらいたいと思います。

【出席者】私も数字を聞きびっくりしたのですが、母数がどのようにとられたのかわからないので全く信用できません。元東京海上の方にマンションができるとなった時署名運動をしましたが、植物園に来られる方は全国からでした。東大のものかもしれないが、植物園を訪れる人は日本全国からだとあなた達はどう認識されていますのか考えて頂きたいです。植物園は東洋一、北京に追い抜かれたそうですが、それだけ内容のあるところなのです。区にお金があるなら道路よりも以前にもっと貴重な資料を保つことや温室の施設等の整備を考えてもらいたい。また、植物園沿道に住んでいますがアンケートはこなかったもので、やはり信用出来ません。

【文京区】アンケートの調査範囲ですが、小石川植物園の整備する消防署の前の通り全戸に配布しております。

【出席者】なぜそのアンケートをとったのですか。



【文京区】アンケートの調査につきましては、植物園の塀を植物園側に移動して連続した歩道を設置します、この様な整備を賛成して頂けますか、反対ですかというかたちの質問が一つ。それから、印刷製本業の方がいらっしゃいますのでそういった方の為に標準的な幅員以外に車がすれ違えるような幅の広いところを所々に設置していこうと思いますがそれについて賛成ですか、反対ですかという質問が一つ。もう一つは、ゴミの集積所が西側19か所あるのを集約したいと考えていますがどう思うかというもの。大きく分けて、拡幅して歩道、連続した歩道を設置して幅員をこうしますよというものと、ゴミ集積所の集約についてアンケート調査を行いました。

【出席者】18%も賛成じゃない人がいますのは驚異的ですね。私は100%だと思っていたが、なぜですか。

【文京区】当初は待避スペースは等間隔で設置する計画でした。そうではなく印刷製本業の方の前に設置して欲しいという意見があり、ゴミ集積所についても集約するとゴミ出しの距離が遠くなるのでやめて欲しいという意見が多く、あとは、車道をもっと拡げて欲しい、歩道をもっと拡げて欲しい、植物園の方へ拡げて欲しくないという意見が反対要因としてありました。

【文京区】時間に限りがあり、次の資料を説明させて頂きたいと思います。説明後再度ご意見を頂きたい。出来るだけ多くの方のご意見を頂きたいと思います。

#### <計画案についての説明>

##### 【質疑応答2】

【出席者】小石川植物園の木は何本切って、何本移植するのでしょうか。

【文京区】小石川植物園全体で伐採する木は約80本、移植する木が約70本になります。

【出席者】樹種等植物園の方に許可は得ていますのでしょうか。

【文京区】道路に面した部分ですが、樹木医の方に委託をし、全て樹種や直径等調査済みで、移植や伐採するものを設定し東大植物園と協議し最終決定しています。今の説明に出てきました、所々前に塀を出して整備するのは切れない木があったり、移植に適さない木があったりする箇所になります。伐採については、研究の為に植えていたものが種を落とし新たに自生した、指位の大きさの木も一本と数えていますのでそういったものが対象になっています。もちろん研究施設なので研究対象の樹木は伐採の対象外で、移植するか剪定するか塀を前に出すかで対応し、植物園と協議し、現在の計画になっています。

【出席者】植物園でボランティア等をしており、愛着があるのですが、研究対象外の樹木で小さいから伐採してよいのでしょうか。貴重な樹木も最初は小さいものから大木になる。その辺も周辺住民からアンケートを取るべきではないでしょうか、ただ道路の幅ということだけでアンケートを取るのは問題が大きいと思いますが。ちゃんと植物園の方を交えた説明会を開いて頂きたいと思います。拡幅することによって斜線規制や高さ制限等で高い建物が撤去されたりする影響ができたりするのでしょうか。

【文京区】まず、植物園については私どもで調査し、東大に資料を全て提供し何度か内部協議をして頂いてこれでよいだろうと了解頂いて今なお、まとめているところですが、高さ制限については、別の部署なので私が責任を持ってお答えすることができません。一般的な話になりますが、道路の幅員が広がりますので、広がった分だけ沿道の建物の高さ制限も変化することになります。だた、どれだけ変化するかというのは私の立場では簡単にご説明できません。

【出席者】植物園に日影を落とす等色々な影響が生じるのであれば、そちらの部署とも一緒に説明会を開いた方がいいと思うんですけど。植物園と都市計画部やいろんな関連部署と協議し街づくりを進めて頂きたいとおもいます。

【文京区】街づくりという面では、都市計画マスタープランというのがありまして、その中では緑と水のネットワークという路線で整備しようという基本的な考えを持っています。都市マスタープランで定められた緑と水のネットワーク、茗荷谷駅から湯立坂を通り、今回の植物園の2面を通して、白山駅を通るルートになっております。その路線を整備しようというのが区の立場の基本的考えでもあります。街づくりについてはそれだけではなく周辺の沿道の建物等の影響がありますが、道路の拡幅がどれ程日陰の規制条件に影響を及ぼすかどれだけ街並みが変わるかシュミレーションしてみないとわかりません。

【出席者】緑と水とおっしゃいましたが、今どんどん緑が減っていますよね。更に微妙とはいえ80本の木が減ったり、もう少しマスタープランにのっとってやるにはそういう人を交えないと出来ないと思いますが。

【出席者】基本的な計画が決まった時の東大の総長さんのお名前と区長さん、植物学の教授というか教室の方たちが分かりますでしょうか。私達にとってはただ道の幅を広げたりすればいいというだけの問題ではないと思うのですが、教えて下さい。

【文京区】私どもが東京大学さんと協定を結んだ相手方の総長のお名前は、ハマダジュンイチ様です。文京区長は成澤文京区長です。

【出席者】街並みが変わるということは道路の拡幅だけをみて良い悪いとは言えない、すごく大きな問題だと思うのですが、その辺がまだどうなるか分からないという説明だったので私もどうなるか全然分からないのですが、植物園に影を落とすと植生がかわってしまう可能性があり斜線規制や街並みがどのようにかわってしまう可能性があるのかまず示して、アンケートもそのような情報提供をしっかりとってからとるのが当たり前じゃないかと思います。この場でも斜線規制が変わればこの様になる可能性がありますと皆さんに示して欲しいし、私も知りたいと思っています。拡幅された部分は都市計画公園のままですよ。その上で道路の網がかかるということは、道路法をとるのか都市計画公園の観点をとるのか、二重の法律がかかっています。道路法からみれば斜線規制を緩くすることが出来るんですよ。都市計画公園のままでそこが道路だとみなされないんですよ。

【文京区】都市計画公園と道路が二重にかかっていますので両方の法律がかかるということになります。

【出席者】道路法の観点から見たら、道路としてみなされて幅員が広がったということなんでしょうか。

【文京区】周辺の建物から見たときにどうかというのは、前の道路の幅によってどれくらいの大きさの建物が建つか決まってくるわけですが、そうすれば道路の幅が変われば建つ建物の規制の限度もかわってきます。ただ、それがどれだけ変化するかを説明するのは敷地の大きさによっても違うし、例えば日影のさし方も真北がどちらに向いているかによっても違ってきますので単純にどれだけ街並みが変わるか計算で出せと言われてもなかなかできません。ただ、わかりやすくモデル的なケースで言えば、道路の反対側から一定の勾配で斜めに線を引き、その斜線よりも下側に建物を建てて下さいというのが道路斜線です。その道路斜線を引く起点が、道路が広がれば広がった分だけ外側に移動します。その斜線が移動した分だけ高い建物の規制が緩くなると考えられます。その反面、日影規制でどれだけ規制が強くなるか分かりません。それは一つ一つ建物の敷地をある程度想定し設計しないとわかりません。あと、建物の大きさも敷地全部を使い建てるのと、半分空地を残し建てるのとでまた高さが全く違ってきます。設計者の考えによって色々な高さがでてくるのは十分あります。

【出席者】今のままよりも道路が広がったら、ボリュームが大きいものが建つ可能性が広がるわけですね。

【文京区】今言った通り広がった分だけ斜線が緩和の方向に働くとします。

【出席者】今回拡張した部分は都市計画公園のままですね。拡張され植物園から提供を受けた所は。その上に道路法をかぶせるんですね。けれども都市計画公園でもあるので、そこは道路法をかぶせないで都市計画公園のままでみて道路の幅は今まで通りという風にするにはできないのでしょうか。

【出席者】要するに道路上の空地だけでも、実際の道路境界は、今まで通り。

【出席者】なぜそういうことを申し上げるかということ、植物園の植生に影響を与えるような可能性のあるものはなるべく道路計画から排除して頂きたいと思って。

【出席者】道路状空地じゃいけないんですか。所有権の移転なし。

【文京区】所有権につきましては、区が東大の土地をただで借りるということになりますけれども、借りた土地に道路法の網をかけるということになりますから、道路法はかかっています。ですから、今言われたようにその部分だけ道路法を通る道は今までと変わりませんよというようなことは今回の整備では無理ということになります。

【出席者】どうして無理なんですか。どっちをとってもいいわけですね。道路整備に関しては道路法をかぶせるけれども、他のことに関しては都市計画公園法をとっても構わないわけですね。

【文京区】道路法をかけるというのは整備をする段階もそうですが、整備が終わった後の管理の段階でもかかっていますので、例えば表面の維持管理ですとか、そこで何か事故が起こった時の管理責任というのは当然道路法がかかっています。



すので、区道を管理しています文京区が負うというかたちになります。今回その文京区が整備するわけですから、道路法の網をかけて整備するということが大前提になります。

【出席者】専門的には理解できないですけど、とりあえずわかりました。おっしゃって  
いますことはわかりました。

【出席者】何か方法はないんですか。

【出席者】先程パースを見せて頂いた時に、非常に現状とかわっていて気になったのですが、やはり鉄道が幅が広がるとどうしても高いものが建つんですよね。空地をどっちにとるかというのは施主の自由ですから区である程度植物園側に影を落とさない等前もって決めておかないと悪くなる可能性が強いのではちょっと心配です。

【文京区】日影制度は、駅前などではすでに決められたものがありますので、決められた日影規制のかかる範囲が例えば敷地境界から何メートルかという範囲があります。その範囲があれば外側に出る分だけ規制が厳しくなる可能性はあります。また、北側の向きによってもだいぶ状況が違ってくると思います。

【出席者】御殿坂側と西側は道路の性格がかなり違うような気がするんですよね、一体化して緑をつなぐという意味では一本なんですけど御殿坂だけ今日も私自転車で下りてきて危ないと思ったんでその辺の整備は必要だと思います。多少それで東大側が土地を提供してくれるのはありがたい事ですが、西側についてはなんだかよく計画の意味がわからないんですよ。なぜ今この計画が必要なのか、地震が起きたわけじゃありませんよね。なぜかといいますと植物園の中を通ればいいんです。中を通る人はお金を払っていますんですけどね。今半分は工業地帯こっちで仕事をしています人はこういう状態を望んでいますんでしょ。私はそこもよくわからないんです。こういうやり方で製本業が本当に成り立つのでしょうか。逆にもう一つは、こっちの道路を通っています人は何の為にそうなるのかよくわからない。植物園の中がよく見えるようにといいます、逆に今お金を払った人が中から外が見えるんですから。ある意味では道路側の人は植物園のお客さんから覗かれてしまう。そういうのが本当に今必要なのか、なんの為の道路なのかよくわからない。もう一つ大きいのは、道路整備をすると御殿坂も西側も今より車が高速で走ります。自転車もいっぱい通り、歩行者も通ります。整備されれば歩行者は歩道を通るんでしょけど、自転車等もここを通りますから、車の突っ走りが増えてしまうだろうと。今は、色々なものが置いてあったり、歩道がせまかったりして、自転車が控えますからあまりこの道路が車を飛ばしているのはあまり見かけない。一方通行も入り組んでいますので。ただ、御殿坂も綱干坂もかなりとばしている車がありますから、そういう点を考えると西側道路の目的がよくわからない。植物園の中を快適にしたいのか、その点をもう少し説明して欲しいです。アンケートを取るのはこの地域の人たちではなく、本来であれば植物園に来た人にもアンケートをとってもらわないと困るんですよね。本当のことをいえば全国の人に回答してもらわないと困るんです。この植物園は。そういう意味からももう一回見直して頂きたいと思います。

【文京区】まず、アンケートについては、それが全てだとは思っておりません。地元の総意を把握する手段の一つとして今回アンケートを使っております。それと、協議会でもご検討頂いており、町会さんでもご検討頂いており、エリアの問題についてもかなり広いエリアのご意見を頂くよう努力してきたと考えております。ですからアンケートだけで単純に決めることはもちろん考えていません。総意としてどうなんだという考えを出来るだけ正確に把握する手段の一つとして行っただけです。一番影響が大きいのは家の真前で工事をするわけですから、沿道の方の意向を把握することがまず大事だと思って今回のエリアを決めました。なぜ西側を広げるんだという点は担当から説明します。

【文京区】整備の一つの大きな目的として、歩行空間を連続させるというのがあります。ただ、西側についてはおっしゃる通り、歩行者も御殿坂に比べれば少くないですし、印刷製本業の方が多いという事で歩道の幅員については必要最小限1.5m、最低でも2人すれ違い歩道を確保し設置しています。御殿坂については歩行者が西側（消防署の前）よりもだいぶ多くなりますし、自転車も多いということで2m以上の歩行空間を確保して、更に一度車道に逃げてもすぐに歩道に戻れるようなかたちで防護柵等連続したかたちではなく棒状のものを使用していくといったかたちで整備をしていこうと考えています。なぜ今なのかといいますと、東京大学との協議を進めていく中で、東京大学が土地を提供してその代わり補償として塀を文京区が整備することによって塀は新しくなりますからそういう面で東京大学もメリットがあるということで、そういった話し合いをする中で、21年の12月に協定がまとまりましたので、それに基づいて今計画を行って実施設計をしていくという流れになります。それから車の速度が上がるんじゃないかというお話を頂きましたが、実際拡幅した分というのは歩道になります。従って、車道の幅としては現状とほぼかわりませんのでそれによって車の速度が著しく上がる、交通規制も現状のままになりますから一方通行のままなのでそれによって交通量が増えるといったことも考えていないです。

【出席者】西側の拡幅について聞きたいのですが、拡幅が0～2.0m平均1.3mと書いてあるのですが実際にどれくらい植物園の方に浸食するんですか。植物園からもらうのは何mくらいなんですか。拡幅0で今のままというところはどのくらいあるのでしょうか。

【文京区】拡幅が0というのは点はほとんどございません。一箇所、消防署の少し博物館側でほぼ拡幅がない箇所がありますけれども他の場所については基本的に拡幅をしております。

【出席者】それは何mくらいですか。2mを全部とったら莫大な広さになると思うのですが。

【文京区】全体で約1200㎡拡幅することになります。

【出席者】2m拡幅というか植物園をとる部分は何点なんですか。

【文京区】今西側の話ですよ。

【出席者】はい、西側です。

【文京区】例えば宿舎の辺りですとか、それ以外ですと[ ]さんや、ジェイタウン小石川さんの辺り、その辺は少し広がっています。それから、[ ]さんの辺りでも2m弱セットバックするのではないかと思います。先程ご質問があった通り西側については、上の絵から下の絵にかわるわけですが、その時の拡幅幅が0~2m程度、少ないところは0になるわけですが広いところは2m平均では1.3mになります。

【出席者】後半に説明して頂きましたが、それ（平面図）の資料はないんですか。手元にはイメージ図ばかりなので資料を頂きたいと思うのですが頂けないのでしょうか。

【文京区】ここに写してご説明させて頂いていますものは、今計画の段階で中身をつめてかえていく段階になりますので、順次絵がかわっていくことになります。細かいところなのですが、そうするとお渡しした場合、質問を受けた場合にきちんと合致してこないこともありますのでお渡ししていますのはイメージ図だけになっております。

【出席者】細かいのがどんどんかわっていくというのは、誰と誰が話し合っただけでかわっていくのでしょうか。

【文京区】拡幅の大きさや塀の位置については、基本的に東京大学さんとほぼ合意していますのでこれが変わるということはずないと思っています。ただ、歩道の場所によって幅がかわったりしておりますし、木を守るために植樹帯の幅を部分的にかえたりしています。これから細かい設計をやっていく中で、そういういったところが順次かわっていくことが考えられます。

【出席者】最終的に出来たものは、私達は見られないわけですか。あと何回くらい説明会があってそれによって細かい部分をつめていくというのはどうなんでしょう。

【文京区】全体的な計画の説明会としては今回で終わりになります。次からは細かいところをつめていく設計の段階に入っていきますので、設計の段階でどういったかたちで説明していくか、例えば個別にあたっていくのかこういったかたちで説明会を開くのかというのはまだ決まっていないという状態になっています。

【出席者】じゃあ計画はそれで決まったと、0m~2m拡幅し平均1.3mというのは決まったということですね。

【文京区】拡幅の位置としてはほぼ決まったと思って頂いていいかと思います。

【出席者】じゃあその設計図を下さい。後半部分の説明の資料を下さい。

【文京区】塀の位置はかわらず、内側の絵は順次かわっていくということなのですが。

【出席者】順次というのは何が順次なんですか。

【文京区】これから細かい設計を進めていく中で絵というのはかわっていきますので、今回説明用でこういったかたちでつくらせて頂いてますが、例えばこの辺のかたちが微妙にかわってきたりですとか、植樹帯のところが微妙にかわって

きます。それから今休憩用のイス等を設置して欲しいというような意見を頂いておりますので、そういった絵が今度は入ってくると思います。そういったところが順次かわってきます。

【出席者】道路側はどうでもいい。植物園との境界はかわらないんですね。それが欲しいんだよ。今の図だと植物園とどこが境界なのかという図面がない。植物園にくいこむ部分が場所によって違いますよね。外側の道路や植樹帯がどうなるかというのはまた別の問題なんだよ。

【文京区】塀の位置がわかるようなものが欲しいということですね。

【出席者】そうだよ。今東大とどこで協定を結んだのか。

【出席者】あと都市計画公園ということは、都市計画決定しなくていいんですか。

【文京区】図面につきましては、東大との境界点につきましては近いうちとっていいかわからないですが協定を結びます。それが出来た段階で道路法の網をかけるということになってくるとそれはそれで情報公開等します。今から東京大学さんとの細かい書類の取り交わしになってまいります。

【出席者】いつ頃決まって、いつ頃情報公開するんですか。

【文京区】今東京大学さんに塀はこの位置でいいですかという資料をお渡ししています。それでいいということになると、無償で区道に入れさせていただきますのでそれに対しての書類を東京大学から出して頂くこととなります。その時に、面積や境界の位置、塀の位置がその中の添付資料として入りますので、東京大学さんがそれを出して頂ければ決定になりますからそれからであればお渡しできるものになります。

【出席者】それはいつ頃ですか。

【文京区】最終的には東大さんがいつ出してくれるかということになるかと思えますけれども、順次進めていって近々にはという風にはお願いはしています。

【出席者】わかりました。今無償で区道に入れるのでとおっしゃいましたが、それが本音かなと、なんかちょっと納得できないと思いました。

【文京区】都市計画公園の土地、植物園の土地を文京区が無償で使用させて頂くのですから、それについて書類を出して頂くこととなります。

【出席者】ちょっと納得出来ないけど、はい。法律的にちょっとどうなのかなっていくのは調べていく必要があるかなと思いました。それについても説明して頂く必要があると思います。

【文京区】先程植物園の中にテープが張ってあるというお話があったと思うのですが、現在東京大学さんと掘削位置確認中の為テープを張らせて頂いております。

【出席者】東大の今の責任者はどなたでしたっけ。何学部の何という方なんでしょうか。国家的な問題なのでですからきちんとした責任の方がいらっしゃると思うのですが、その方の地位やお名前を是非教えて頂きたいと思います。

【文京区】協定につきましては文京区長と東大総長とでおこなっていますが、協議先ということですか。

【出席者】そう、協議先。

【出席者】何か末端の方で色々物事が進んでいますような気がするのですね。もうちょっと大局的な見地からこの問題について



【文京区】協定の締結については東大の総長と締結しておりますが、総長と締結するにあたり、東大さんの内部組織、理事会や教授さん達の協議会があり、そういうところでのご検討も頂いてその結果最終的に総長名で協議を結んだということです。東大の内部では正式な組織で検討・審議した結果で締結していません。私どもも直接交渉をした窓口は総長ではなく施設管理を担当されています職員の人たちと協議をしました。

【出席者】その組織の名前を教えてください。

【文京区】相手の部署の名前は、施設部企画課課長になるのですが名前が今分らないです。

【出席者】施設部企画課に聞けばどういう会でもって決まっているのかわかるということですね。

【出席者】今その組織の名前がわからないんですか。

【文京区】東大の方は基本的には教授会のようなものに諮って決定していますと聞いています。

【出席者】参加している理事や教授の名前はわからないのですか。

【文京区】そこまでは私どもではわかりません。

【出席者】そういう人たちとは接触なくしてこれを全部決めていきますんですね。

【文京区】窓口で話をして、例えばこういった資料を必要部数お渡しし、中で諮ってまた返事をもらうというようなかたちで進めています。

【出席者】向こうはどういうメンバーでどういう組織で諮ってやりましたということは言っていないということですね。文京区も聞かないわけですよ。

【文京区】それは聞かないです。

【出席者】なんかちょっとまた納得いかない。

【文京区】そろそろお時間になりますので最後の質問に入りたいのですが。

【出席者】さっきの質問で都市計画変更の決定をしないんですか。

【文京区】都市計画変更はしません。都市計画を変更しないということでやっていますので、道路を広げることについては道路法の中でできますので道路法の手続きでやります。

【出席者】塀の位置がかわっても都市計画変更はやらないんですか。

【文京区】塀の位置がかわっても都市計画はわかりません。都市計画公園としての位置は従来と全く変わらないという扱いになります。

【出席者】じゃあ道路法がかかるのはおかしいんじゃないですか。

【文京区】先程から申し上げていますように都市計画公園の上に道路法の網をかけるということになり、二重に重なっていますというやり方です。

【出席者】二重になっていますこと自体、都市計画変更が必要になるんじゃないですか。

【文京区】それは必要ないということで、都の書簡も確認した上でこの話をスタートさせたということになります。一番最初に確認したことなんです。それが駄目だということなら今回の話はないという事になります。一番最初に都の方と確認をして、道路法と都市計画法両方の網をかけることは可能ですよということを確認した上で話を進めていますので。



【出席者】でも都市計画審議会等に諮ってきちんとしないといけないんじゃないのですか。

【文京区】ですからそれは、都の都市計画担当部門に確認をして手続きは必要ない、都市計画法上の位置づけは従来通りであるということを確認して今回の事業は進めております。

【出席者】なぜ御殿坂と西側道路だけで上の部分も含めて計画が出てこないのか聞きたいです。近隣の方にも質問するよう頼まれました。これから先のこともあるので協議会の進め方と今後のスケジュールを話して頂ければと思います。

【文京区】網干坂と上の方の道路でしょうか。

【出席者】そうです。

【文京区】今回整備してますのは、もともと区の方で消防署の前の通りと御殿坂については歩道をネットワーク化していくという計画があって、東大から用地を提供してもいいですよというお話があったのでこの機会に整備していくというかたちになっています。一方で網干坂や反対側上の方の道路につきましては、文京区の中でも整備しますよという位置づけ自体がございませんので、今後整備していくという計画は今のところございません。

【出席者】私たちが街を歩いて確認した時も網干坂も御殿坂と同じくらい危険でしたよね。上もやはり高い塀で中が見えない、逆にゴミが投げ入れられないのでましかという感覚でしたが、何かアンバランスなかたちの植物園が実現するんじゃないかなと個人的にすごく思うので、これからどんなに進んでいくのか一種の不安を感じます。

【文京区】基本的に塀を直すのは東京大学さん側の仕事になります。今回区の方で一緒に塀を造り直すという話につきましては先程申し上げたように緑と水のネットワークというのがありまして、それにマスタープランの中で位置づけられていますので私どもは進めていっていますということです。

【文京区】今日はお時間なのでこの辺でご勘弁頂きたいと思います。本当に長時間ありがとうございました。

以 上